

市民懇談会における素案に係る意見等への対応

※「ページ」欄には、今回会議の資料 6 のページ番号を記載

No.	ページ	意見等の概要	素案への反映等
1	表紙	・策定年月にも西暦を併記していただきたい。	・市では、計画書表紙の策定年月等を元号表記で統一することとしているため、元号表記のみとする。
2	目次	・計画書の字句について「＊」が何を示すのか記載する必要がある。	・目次の最後のページに注釈を入れる。【資料 3 No. 3 参照】
3	3	・新型コロナウイルス感染症の拡大がDVの増加や深刻化を招いたような記述となっているが、顕在化させたのではないか。表現を検討いただきたい。	・記述を修正【資料 3 No. 4 参照】
4	5	・「性的マイノリティ」と「ジェンダーアイデンティティ」の用語解説を加えていただきたい。	・用語集に追加
5	11	・男女共同参画推進市民委員会は常設のもので、男女共同参画計画策定市民懇談会は今回の計画策定のために設置された旨を入れていただきたい。	・記述を修正【資料 3 No. 9 参照】
6	30	・「メディア・リテラシー」の用語解説を加えていただきたい。	・用語集に追加
7	37	・「メンター」の用語解説を加えていただきたい。	・用語集に追加
8	39	・第 4 段落は一文が長くて読みづらく、また、「ような」という字句が続けて使われているのが気になる。分割し、もう少し読みやすくしていただきたい。	・一つの文を二つに分割し、記述を修正【資料 3 No. 24 参照】

No.	ページ	意見等の概要	素案への反映等
9	39	・第4段落8行目について、「情報が必要なときに得られる」ではなく、「情報が必要なときに『必要な情報が』得られる」とした方が、情報が求められている時にその人が本当に必要としている情報を提供することを課題としているという印象を与えることができるのではないか。	・記述を修正【資料3 No. 24 参照】
10	43	・第3段落に「女性がリーダーシップを発揮し」とあるが、女性に限定された印象を受けるため、「女性も男性も」や「誰もが」等、女性に限定されないような表現にしていきたい。	・記述を修正【資料3 No. 28 参照】
11	45	・第2段落に「性別によるニーズの違いに対応するために」とあるが、そのためのではないので、記述を修正していきたい。	・記述を修正【資料3 No. 31 参照】
12	50	・第2段落に「女性は、妊娠や出産等、特有の問題を抱えることもある」とあるが、妊娠や出産等は「問題」ではないので、記述を修正していきたい。	・記述を修正【資料3 No. 36 参照】
13	55	・それぞれの委員会の違いを明確にするため、男女共同参画推進市民委員会と男女共同参画推進委員会の説明を加えていただきたい。	・図4-1の下に男女共同参画推進市民委員会及び男女共同参画推進委員会の概要説明を追加
14	56	・SNSを活用した情報発信に関する記述を追加していきたい。	・記述を追加【資料3 No. 39 参照】
15	56	・男女共同参画センターのQRコードを載せるだけでは不十分である。プッシュ型通知をするようにすべきである。	・素案への反映は行わないが、SNSの運用について、男女共同参画センターと協議する。
16	84	・男女共同参画推進市民委員会の設置要綱を掲載いただきたい。	・武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会設置要綱を追加
17	94	・「S O G I」の説明を修正していきたい。	・説明を修正
18	95	・「ダイバーシティ」の説明にある「障害」の「害」は、ひらがなとすべきではないか。	・市では、「障害」と表記することとしているため、「障害」のままとする。